



広域消防 おおづ

構成市町
大洲市
内子町



3月1日、道の駅小田の郷「せせらぎ」において、小田小学校少年消防クラブ員26名が春季全国火災予防運動にあわせて防火広報活動を実施しました。

道の駅に訪れた人は、クラブ員から手作りの防火しおりを笑顔で受け取っていました。

大洲地区広域消防事務組合

ホームページから
申請・届出の様式が
ダウンロードできます

<http://ozu119.jp/index.html>

平成28年4月発行 発行・編集 大洲地区広域消防事務組合
〒795-0012 愛媛県大洲市大洲1034-4

代 表 ☎ 24-0119	総務課 ☎ 24-2666
大洲消防署 ☎ 24-0119	予防課 ☎ 24-2667
長浜支署 ☎ 52-0119	警防課 ☎ 24-0119
川上支署 ☎ 34-2851	
内子消防署 ☎ 43-0119	小田出張所 ☎ 0892-52-3292
ホームページ http://ozu119.jp/index.html	

平成27年中に当組合管内において発生した火災件数は26件で、その内建物火災は21件でした。前年と比較すると、火災件数は1件減少しましたが、建物火災は前年の14件から7件増加しています。

主な出火原因は「たき火」が4件で最も多く、次いで「たばこ」「こんろ」がそれぞれ3件となっています。

たき火が原因の火災は、空気が乾燥する2月から5月にかけて多く発生する傾向にあります。特に、風の強い日にはたき火は控えましょう。

平成27年中における当組合管内の救急出動件数は3,254件（前年比77件増）でした。

搬送人員は3,108人（前年比65人増）で、65歳以上の高齢者の搬送割合が約7割を占め、救急の種別ごとの出動件数は、病気などの急病が全体の約6割を占めています。

救急件数は年々増加し、過去最高となりっています。救急車の適正な利用をお願いします。

救急

救急出動件数は過去最高

市町別救急件数

市町別	出動件数	搬送人員
大洲	1,780	1,706
長浜	386	361
肱川	118	109
河辺	50	46
内子	535	514
五十崎	216	210
小田	161	159
管轄外	8	3
合計	3,254	3,108

火災

出火件数26件、出火原因のトップは「たき火」

平成27年の火災・救急概要

平成27年中に当組合管内において発生した火災件数は26件で、その内建物火災は21件でした。前年と比較すると、火災件数は1件減少しましたが、建物火災は前年の14件から7件増加しています。

主な出火原因は「たき火」が4件で最も多く、次いで「たばこ」「こんろ」がそれぞれ3件となっています。

たき火が原因の火災は、空気が乾燥する2月から5月にかけて多く発生する傾向にあります。特に、風の強い日にはたき火は控えましょう。

市町別火災件数

市町別	火災種別				合計
	建物	林野	車両	その他	
大洲	大洲	8		1	10
	長浜	4		1	5
	肱川	2			2
	河辺	1			1
内子	内子	4	1	1	6
	五十崎				0
	小田	2			2
合計	21	1	1	3	26



大洲消防署の水槽付ポンプ車

車両諸元
日野 SDG-GX7JGAA 改
全長 6.800 m
全幅 2.250 m
全高 2.950 m
定員 6人
総排気量 6,403 cc
車両総重量 10,110 kg
積載水量 2 t

消防車両を更新しました



長浜支署のポンプ車

車両諸元
日野 TKG-XZU685M
全長 5.700 m
全幅 1.930 m
全高 2.770 m
定員 5人
総排気量 4,000 cc
車両総重量 6,485 kg



小田出張所の高規格救急車

車両諸元
トヨタ CBF-TRH226S
全長 5.650 m
全幅 1.895 m
全高 2.490 m
定員 7人
総排気量 2,693 cc
車両総重量 3,205 kg

大洲市消防出初式



大洲北中学校吹奏楽部による演奏の様子



表彰の様子

内子町消防出初式



五十崎凧博物館前での一斉放水



ポンプ車操法披露

恒例の消防出初式開催!!

大洲市は3月6日「大洲市民会館大ホール」において、内子町は2月21日「内子町運動公園総合グラウンド」において、それぞれ消防出初式が開催されました。

大洲市消防出初式は、雨天が予想されたため、屋内において各種表彰を行い、内子町消防出初式では、消防団員の皆さんのがポンプ操法や小隊訓練で日頃の訓練の成果を披露されました。

また、大洲市消防出初式では、大洲北中学校吹奏楽部の皆さんのが、内子町消防出初式では、内子町消防団のラッパ隊が式典中の演奏を行ない、出初式に花を添えていただきました。

シリーズ わが町の消防団 No.34

未来のために

【大洲市消防団 肱北分団 分団長 富永 憲司】

わが肱北分団は、中村・若宮・五郎・徳森・市木・田口の地域を96人の団員が6つの部に分かれて活動をしています。新興住宅や商業施設も増え、大洲市の中心地域になり、活動範囲も広くなりました。

近年は、火災活動だけではなく、捜索活動や肱北地区は、平成7年、平成16年と大きな水害による被害も経験している地域ですでの、毎年のように水害に対する警戒にもあたっています。

そこで、わが分団は、毎年二つの部が企画をして防災訓練を実施したり、リーダー育成のた

めに班長を中心とした訓練を計画し、災害が起きたときに速やかに活動ができる体制をとっています。

地域の皆さんが安心安全に暮らせるために、これからも新しい訓練を企画して団員の技術の向上にも努めていきたいと思います。

最後に団員確保も難しくなつてきますが、魅力ある消防団はどうあるべきか考え、未來の肱北地域を守つてもらえる団員を一人でも多く入団してもらえるために努力をしていきたい



大洲喜多地区消防操法大会においてポンプ車操法を実施する肱北分団



大洲自動車教習所においてポンプ車の走行訓練を実施する肱北分団

● 枯草のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないようにしましょう。

● 強風時や乾燥時には、たき火や火入れを離れず、実施後は完全に消火しましょう。

● 火入れを行った際には、市町の許可を受け、消防署に届け出ましょう。

● たばこは、指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消して、投げ捨てないようにしましょう。

山火事の出火原因としては、たき火、火入れ及びたばこによるものが過半数を占めています。山火事を起こさないためにも次のことについて注意しましょう。

これから春を迎える暖かくなり、火入れをしたり、山に入る機会が増えます。

山火事を防ごう!



消防設備士試験（第1回）

お知らせ

○ 試験日時 平成28年8月7日（日）午前10時
○ 試験会場 愛媛大学 松山市文京町3
○ 願書受付期間 電子申請 6月20日～6月30日
書面申請 6月17日～6月27日

危険物取扱者試験（第1回）

○ 試験日時 平成28年6月26日（日）午前10時
○ 試験会場 新居浜工業高等学校
今治工業高等学校
松山工業高等学校
新居浜市北新町8-1
新居浜市河南町1-1-36
八幡浜工業高等学校
松山市真砂町1
八幡浜市古町2-1-3-1
吉田高等学校
宇和島市吉田町北小路甲10
東予高等学校
西条市周布650
書面申請 4月12日～4月22日
電子申請 4月9日～4月19日

大洲喜多休日夜間急患センター
診療科目 「内科」 初期救急
電話番号 23-1156

診療時間
平日・土曜 午後8時～午後11時
日曜・祝日 午前9時～午後6時

救急病院案内 (24-7000)		
曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	24-2151
水	加戸病院	44-5500
木	大洲記念病院 (8:30～17:30)	25-2022
	市立八幡浜総合病院 (17:30～8:30)	0894 22-3211
金～日	大洲中央病院	24-4551

※ 当直病院の交替(木曜日の昼間と夜間の交替以外)は、担当曜日最後の翌朝8時30分です。

カメラリポート

2月 10日

消防本部会議室において、喜多医師会病院の稻葉医師と高橋医師を講師に招き、救急隊員研修会を行いました。

1月 26～28日

大洲消防署において、大洲高等学校商業科2年生2名が3日間の職場体験を行いました。

3月 4日

春季火災予防週間中、川上支署職員と女性消防団員が住宅の防火訪問を行いました。

2月 12日

大洲市総合福祉センターにおいて、はしご車による救出訓練を行いました。



この広報は、環境に配慮し、再生紙および
ベジタブルインクを使用しています。